

日中の縁 絵に込める

あつみに つぶらに

墨彩画・日本画家 まよめい 耀明さん(48)



2016年12月、京都の国際交流会館であった日中書画美術交流展。約80点の墨彩画や水墨画が並ぶ会場で、妻耀明さん(48)が筆を握った。15分の即興でアサガオの絵を仕上げると、会場は拍手に包まれた。

中国の展覧会で頻繁に行われる墨彩画の実演だ。中国っぽさを取り入れようと妻さんが企画した。つるを糸にたとえ、人と人とをつなぐ縁を表現したくてアサガオを描いた。「僕がいましているのは日中の糸になる(笑)」

中国・広東省出身の8人兄弟の末っ子。中学1年のとき、友人の誘いで美術部に入り、絵を描き始めた。

高校で師匠に弟子入りして、水彩画や油絵、墨彩画で描く水墨画、色彩をのせる墨彩画などを習った。好きだった女の子に、描いた絵を見せたくて張り切った。

「日本では絵が認められる(と)師匠に誘われ1990年に東京へ。運送会社や居酒屋でアルバイトをしながら日本語学校で2年間学び、京都

き、友人の誘いで美術部に入り、絵を描き始めた。

高校で師匠に弟子入りして、水彩画や油絵、墨彩画で描く水墨画、色彩をのせる墨彩画などを習った。好きだった女の子に、描いた絵を見せたくて張り切った。

「日本では絵が認められる(と)師匠に誘われ1990年に東京へ。運送会社や居酒屋でアルバイトをしながら日本語学校で2年間学び、京都

精華大へ入学。日本画で使われる岩絵の具に、墨彩画を通じてなじみがあったため、美術学部で日本画を専攻した。

風景に心打たれ

滋賀との出会いはそんな学生時代。近江舞子で泳いだとき、水平線と透明な琵琶湖の水に心打たれた。

比叡山や日吉神社の参道、真野川……。ふらりと出かければ、描きたい風景があつた。

「僕が愛している日本を多くの中国人に知ってほしい」と、

合同展示を企画

本人受講生と万里の長城など中国をスケッチ旅行し、絵を描く合間に母国の文化についても伝えてきた。昨年には中国の大学教授らと一般社団法人日本中国美術家協会を立ち上げた。絵を通じて日中の人や技術の交流をすることが目的で、日中交流展もその一環だ。

主宰する絵画教室では、日本人受講生と万里の長城など中国をスケッチ旅行し、絵を描く合間に母国の文化についても伝えてきた。昨年には中国の大学教授らと一般社団法人日本中国美術家協会を立ち上げた。絵を通じて日中の人や技術の交流をすることが目的で、日中交流展もその一環だ。

琵琶湖固有種か 群体ヒドラ展示



展示されている群体ヒドラ「パキコダイリ」＝県立琵琶湖博物館提供

県立琵琶湖博物館は、琵琶湖で初めて見つかった群体ヒドラ「パキコダイリ」の飼育に成功し、マイクロアクリウムでの生体展示を始めた。

博物館によると、パキコダイリはインゲンチャクやサンゴの仲間。琵琶湖岸で見つかり、2000年に新種として論文掲載された。これまでに琵琶湖以外の湖の発見報告がなく、固有種の可能性があるという。

こん棒のような体から放射状に触手が伸びた、3mmほどの個体同士が、「ヒドラ根」と呼ばれる根っこのような構造でつながっている。生育にはある程度の水流が必要で、容器の大き

さなどを工夫して展示用のガラスに直接定着させることに成功した。ライフカメラを通して、ミジンコなどの餌を食べる姿も見ることもできる。

群体を作らないヒドラは主に体の一部が膨らんで新

バイオ大生「地の酒フェス」

長浜で14・15日 県内34銘柄出展

長浜バイオ大(長浜市田村町)の学生たちが14・15日の両日、同市元浜町の市史山博物館周辺で「地の酒フェス」を開催する。

県内の酒造会社8社の日本酒、ビール、ワイン計34銘柄が出展。日本酒「ピール(ホット)」は40リットル1000×2000円、ワイン



イベントPRする長浜バイオ大の学生ら＝長浜市役所

ながらスタンプを集めて回る。初級、中級があり、1組500円。いずれも60分以内で解ければ、菓子などの景品がもらえる。

面目とも午前11時～午後4時。問い合わせは13日家でが同大支援センター(0749・64・8133)。開

取り外された第二章津川トンネルの銘板と、文字を書いた岸本明さん＝草津市



国道1号の交差点の改良工事などに伴って、撤去工事が進む草津市の「第二章津川トンネル」の銘板(縦70センチ、横30センチ)が11日、取り外された。中学時代に銘板の文字を揮毫した矢橋町の主婦岸本明さん(66)も駆けつけて、作業を見守った。国道1号の下り線にある第二章津川トンネルは、長さ約5667年に開通。すでに撤去された上り線のトンネルとともに、旧草

第二章津川トンネル銘板取り外し

揮毫の女性 見守り

津川の下をくぐる姿が天井川の面影を伝えていた。

岸本さんは、市立草津中学校3年のときに、銘板の文字を書いた。書道を習っていた先生から「のびのびと書きなさい」と助言を受け、紙に向かったという。

銘板は、この朝から5時間ほどかけて取り外された。岸本さんは「昔のこの面を思い出しました」と話した。(八百板二平)

組織犯罪対策課によくと、後藤容疑者は昨年6月、退職を申し出た従業員(男性48)に「辞めるなら今までのかかった経費を払え」と言ったうえで、プラスチック製の椅子で男性の頭を教回したなどとし、8月まで実質54日間、意思に反して強制的に働かせた疑いがある。

◆強制労働の疑いで組員逮捕 自身が事実上経営する運送会社で作業員を強制的に働かせていたとして、県警は11日、栗東市手原1丁の山口組系暴力団組員、後藤容疑者(45)を労働基準法違反(強制労働)の疑いで逮捕し、発表した。「知らな(と)容疑を否認している」とい

滋賀

新年会・法事同窓会ご予約承り中
付出し造りよきご焼揚げ物
飲み放題(90分)六五〇〇円(税別)

割烹 田幸

上笠店
☎077-562-0615

大津総局 ☎520-0044
大津市京町8丁目5-12
☎077(524)6601
fax (523)1156
メール:otsu@asahi.com

彦根支局 ☎0749(22)0470
長浜支局 ☎0749(62)0122
近江八幡支局 ☎0748(33)2208
今津支局 ☎0740(22)2139
草津支局 ☎077(567)9651

購読のお申し込み
配達お問い合わせ
0120-33-0843
(7:00~21:00)

購読・配達のご用は
077(524)5310
077(562)0034
0748(62)0172
0749(24)2561
0749(62)0302
0740(32)1183
077(510)2002
077(510)2002
077(551)3921